

事 務 連 絡
令和3年5月20日

各

都	道	府	県
市	町	村	
特	別	区	

 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局健康課予防接種室

新型コロナワクチンの高齢者接種の促進対策に関する資料の送付について

新型コロナウイルス感染症への対応につきまして、日頃より多大なご尽力をいただいておりますことを感謝申し上げます。

現在、希望する高齢者の方々に対して、7月末を念頭に各市区町村が2回の接種を終えることができるよう、政府を挙げて取り組んでいます。このため、接種を促進するための対策について、各地方自治体向け通知・事務連絡等により随時お知らせしています。今般、高齢者のワクチン接種の促進に関して、令和3年5月19日時点でこれまでに発出した通知・事務連絡等の項目について、今後の対策の検討に資することを目的に、分野別にメニューとして一覧できるよう、別添1のとおり整理するとともに、該当する通知・事務連絡について、共同ポータルサイト「OnePublic」にて改めて送付いたしますので、ご活用いただくようお願い申し上げます。

これに併せて、各自治体における高齢者のワクチン接種体制確保等に係る参考事例集を別添2のとおり送付いたします。各自治体におかれましては、これらの事例についても必要に応じて参考としていただき、引き続き円滑な接種について格段の御協力をお願いいたします。

ワクチンの高齢者接種の促進対策（令和3年5月19日現在）

1 財政面での支援

- (1) ワクチン接種対策費負担金について、時間外・休日の加算を実施。適用期間及び休日の定義について通知（3.5.14）するとともに、時間外の定義について近日中に通知予定。
- (2) ワクチン接種体制確保事業について、接種の前倒しを行う自治体に対して追加交付を行うことを通知（3.5.14）
- (3) 緊急包括支援交付金について、都道府県が設置する大規模接種会場に係る費用への支援を対象に追加（3.5.7）

2 医療従事者の確保に資する支援

(1) 地区医師会との更なる調整に関する支援

- ① 総理から日医会長・日看協会長への協力依頼（3.4.30）。総理から日歯会長への協力依頼（3.5.18）
- ② 総務大臣・厚労大臣から自治体へ、日本医師会から地区医師会へ、要請文の発出（3.5.18）
- ③ 1（2）の国庫補助金を活用し、自治体の判断で協力金を支給することが可能。

(2) 医療従事者の確保に関する支援

(ア) 主として問診等を行う医師の確保に関するもの

- ① 臨床研修を受けている医師の活用に関する通知を発出（3.5.13）
- ② 医師・看護師等の兼業許可や届出等に関する柔軟な取扱いについて通知を発出（3.5.18。公立病院についても同日付で通知）

(イ) 主として接種を行う医療従事者等の確保に関するもの

- ① 看護師・准看護師の労働者派遣の拡大（3.4.23）
- ② 歯科医師の接種業務での活用（3.4.26）
- ③ 潜在看護師の活用に関し、一時的な収入増により扶養から外れないことを周知（3.2.12）
- ④ 臨床研修を受けている医師の活用に関する通知を発出（3.5.13）（再掲2(2)(ア)①）
- ⑤ 医師・看護師等の兼業許可や届出等に関する柔軟な取扱いについて通知を発出（3.5.18。公立病院についても同日付で通知）（再掲2(2)(ア)②）
- ⑥ 看護系大学、看護師等養成所等に対する協力依頼の通知を発出（3.5.17）

(ウ) 病院団体、公立・公的病院等への協力要請など

- ① 企業立病院・健康保険組合立病院への医療従事者の派遣等の協力要請（3.5.10～）。
- ② 国公立大学病院に対する協力依頼の通知を発出（3.5.14）。

- ③ 日本医師会及び各病院団体、公立・公的病院に対する協力依頼の通知を
発出（3.5.7）。
- ④ 介護老人保健施設等について、接種会場等において医師が協力する場合
の人員配置基準上の取扱いに係る事務連絡を発出（3.5.6）。
- ⑤ 民間の職業紹介事業者等の紹介
 - 「医療のお仕事 Key - Net」によるマッチングの紹介
 - 民間の接種業務委託業者（事務スタッフ、会場運営を含む）の紹介
 - 都道府県ナースセンターによるマッチング支援の実施 等
- ⑥ Jリーグがワクチン接種への協力を発表（3.5.14）
- ⑦ 都道府県に、上記の様々な協力主体を活用する等により、市町村のワク
チン支援を行う窓口の設置を要請（3.5.14）。国は、都道府県と連携しつ
つ、個別の協力主体にも働きかけを行う。

3 大規模接種会場の設置

- （1） 自衛隊大規模接種センターの設置（東京圏、大阪圏）（3.5.24）
- （2） 都道府県等が設置主体となる大規模接種会場の設置の推進。1（3）に
よる財政支援を行う予定。

4 企業等による接種協力

- （1） 企業立病院等による医療従事者派遣等の協力（再掲2(2)(ウ)①)

5 ワクチンの確実な配分

- （1） 6月最終週までに、各自治体に高齢者2回分のワクチンを配分する具
体的な計画を提示（3.4.30）
- （2） 医療従事者用と高齢者用のワクチンの融通を緩和（3.4.2）。基本施設等
間の融通を緩和（3.5.6）。

6 効率的な接種体制の構築

- （1） 効率的な接種体制を構築している自治体の方式を横展開し、全体の接種
スピードの底上げを図る（3.5.14～）
- （2） 高齢者の接種完了を待たずとも、接種状況や予約の空き状況を踏まえ、
可能な限り接種の空白期間が生じないよう、次の接種順位に進めることが
できることについて、通知を発出（3.4.21）

参 考 事 例（令和3年5月20日現在）

※事例は今後も更新する予定。

2. 医療従事者の確保

団体名	奈良県		
施策名	集団接種会場への研修医の派遣	分類	2（2）医療従事者の確保支援
内容	<p>奈良県は、集団接種会場の稼働率向上のため、会場への研修医派遣を実施する。一定の規模があるにもかかわらず、稼働日数の少ない集団接種会場に医大などに要請し、指導医の指導のもと、研修医5名程度で構成するチームを複数派遣。5月17日時点で17市町村が研修医のワクチン接種会場への派遣を希望。</p> <p>【参照 URL】 http://www.pref.nara.jp/secure/248045/20210512koureisyasessyuhoudou.pdf</p>		

団体名	神奈川県大和市		
施策名	医師・歯科医師・看護師の「別動隊」による接種機会の拡大	分類	2（2）医療従事者の確保支援 6（1）効率的な接種体制の構築
内容	<p>神奈川県大和市は、個別接種・集団接種のほかに、最寄り駅から距離があり、周囲に医療機関が少ない地域（3カ所程度、高齢者接種期間中は2カ所）へ、日数を限定して医師・歯科医師・看護師の「別動隊」チームを派遣し、接種会場を設置する方針。地域の特性や接種状況に合わせて柔軟に会場を設営することが可能となる。</p> <p>※歯科医師によるワクチン接種については、当初の予定を前倒し、5月18日の集団接種会場から実施している。</p> <p>【参照 URL】 http://www.city.yamato.lg.jp/web/shing/shing00000001_00011.html http://www.city.yamato.lg.jp/web/kouhou/n20210518.html</p>		

団体名	滋賀県		
施策名	潜在看護師の掘り起こし	分類	2（2）医療従事者の確保支援
内容	<p>滋賀県は、会場での接種や健康観察を担う看護師を確保するため、県看護協会と協力して潜在看護師の掘り起こしを進める。ワクチン接種に特化した潜在看護師の協力の呼びかけ、登録、事前研修、看護職不足の市町とのマッチングを行う。</p> <p>【参照 URL】 https://www.pref.shiga.lg.jp/kensei/koho/e-shinbun/oshirase/318671.html</p>		

3. 大規模接種会場の設置

団体名	群馬県		
施策名	県営ワクチン接種センター (仮称)の設置	分類	3. 大規模接種会場の設置
内容	<p>群馬県は、市町村の接種の補完、接種の加速化を図り、7月末までの高齢者接種完了を目指すため、東毛地域に「県営ワクチン接種センター」(仮称)を設置。市町村との混乱を避けるためモデルナ製のワクチンを利用、1日あたり1,000回の接種が可能な規模を想定している。高齢者接種が終了した後は、積極的なセンターの運用を図ることで接種の加速化を進め、11月末までに希望者全員の接種完了を目指す。県央地域にも2カ所目を設置予定。</p> <p>【参照 URL】 https://www.pref.gunma.jp/chiji/z90g_00205.html</p>		

団体名	埼玉県		
施策名	県高齢者ワクチン接種センターの設置	分類	3. 大規模接種会場の設置
内容	<p>埼玉県は、接種が遅れる自治体を支援していくため、新型コロナウイルスワクチンの集団接種会場「県高齢者ワクチン接種センター」(埼玉県浦和合同庁舎)を6月1日～7月31日に開設する。同センターでは、1日当たり700人を対象に、期間内で計2万1千人の接種(2回分)を目標とする。</p> <p>【参照 URL】 https://www.pref.saitama.lg.jp/a0701/message20210510.html</p>		

団体名	兵庫県神戸市		
施策名	大規模接種会場の設置	分類	3. 大規模接種会場の設置
内容	<p>兵庫県神戸市は、ワクチン接種を迅速に進めるため、神戸市独自の大規模接種会場を神戸ハーバーランドセンタービルに設置する。一般の集団接種会場の数倍以上の規模で5月下旬から接種開始できるよう調整中。</p> <p>同会場では歯科医が接種に協力し、1日に平均2,000人程度を対象とする。</p> <p>【参照 URL】 https://www.city.kobe.lg.jp/a00685/520480437052.html</p>		

団体名	宮城県・仙台市		
施策名	県・市・国立大学の連携によるワクチン接種センターの開設	分類	3. 大規模接種会場の設置
内容	<p>宮城県・仙台市・東北大学は、ヨドバシカメラマルチメディア仙台に「東北大学（宮城県・仙台市）ワクチン接種センター」を開設することとした。同センターは東北大学の「臨時診療所」とし、東北大学病院から医師最大 15 名を、看護協会・薬剤師会等関係機関から看護師、薬剤師を配置。仙台市が予約の管理、宮城県が医療人材の確保を担う。当面は仙台市民を対象とするが、進捗に応じ、他市町村の高齢者も対象とする。</p> <p>【参照 URL】 https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/situkan/corona-vaccine.html</p>		

6. 効率的な接種体制の構築

団体名	岡山県岡山市		
施策名	ワクチンの集中管理	分類	6（1）効率的な接種体制の構築
内容	<p>岡山県岡山市は、個別接種の病院・診療所や集団接種会場のワクチン移送を一元化、効率的に実施するため、「ワクチン集中管理・移送センター」を設置（運送業者に委託）。これにより、市内 300 超の接種機関の確保が可能となり、接種の加速化を図ることとしている。</p> <p>【参照 URL】 https://www.city.okayama.jp/cmsfiles/contents/0000027/27711/kisyahappyousiryou.pdf</p>		

団体名	長野県		
施策名	県内市町村のモデル事例の共有	分類	6（1）効率的な接種体制の構築
内容	<p>長野県は、モデル的に先行接種を行った市町村（2市1町3村）の実施結果報告書を取りまとめ、県内市町村に共有した。共有された知見としては、予診前に保健師等により予診票の確認を兼ねた聴き取りを行い、その情報を事前に医師と共有することで、医師による問診作業の短縮が図られ、接種速度の向上が期待されること等。また県と市長会、町村会との間で意見交換の場を設け、市町村で協力して7月中完了に取り組む方針を確認。</p>		

団体名	東京都調布市		
施策名	会場内医師巡回方式の導入	分類	6（1）効率的な接種体制の構築
内容	東京都調布市は、集団接種会場において高齢者が会場内を移動せず、医師が巡回して接種を行う被接種者巡回方式を導入した。高齢者は受け付け後、ブースの座席に座ったまま問診、接種等受ける。同方式では、高齢者が会場内を移動する方式に比べ、約2倍以上の効率化。 【参照 URL】 https://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1612933960308/index.html		